

一般会議(中学生との意見交換会)開催

議会だより

北島町議会

第15号
発行
北島町議会
広報編集
特別委員会

北島町を元気に

日時：平成二十八年一月十九日

午後三時十五分より

場所：北島町議会 議場

参加者：北島中学校生徒会執行部・北島町議会議員十一名

本年度も昨年度に引き続き町議会議場におきまして、北島中学校生徒会執行部二十一名の皆さんと議員十一名にて一般会議（意見交換会）を行いました。

まず冒頭に羽坂議長よりあいさつの後、議会側より町議会の仕組み、各委員会での役割、活動内容等を武山議員、川村議員、大溝議員、伊勢議員よりそれぞれ説明させて頂きました。生徒会執行部のなかには二回目の参加者もあり、幅広い議会活動を理解いただけたかと思います。

さて、今回のテーマは「地方創生」です。「地方創生」とは、地方の人口減少に歯止めをかけ首都圏への人口集中を是正し、地方の自律的な活性化を促すための取り組みを指します。

少子高齢化は重大な社会問題ですが、すでに我が国ではその段階を超えており、本格的な人口減少社会に突入しています。人口減少の原因は二つあります。一つは、九十五%の子どもを出産する二十九三十代の女性が減っていること。そしてもう一つが、地方で子どもが生まれても若者は東京



いま、北島町は、街の特徴を活かした法律的で持続的な社会をかたちづくること、魅力あふれる街のあり方を築くことを目指しています。そのために若い人ならではの新しい視点を求めています。この意見交換会を通じて少しでも街のことに関心を持つてもらうことに大きな期待を寄せつつ、議会では今後とも

「街づくり」は「人づくり」を実践して参ります。

文責 宮本敬行



に集中してしまって、東京は結婚して子どもを生み育てるのに必ずしも望まし環境ではなく、結果として子

が、東京

は結婚して子どもを生み育てるのに必ずしも

望まし環境

境ではな

く、結果

どもが生まれないということです。地方か

ら若者を吸い込む東京では、人口は再生産されず、結果、地方が消滅し、人口は減少する。地方に魅力的な仕事を生むことで、人が集まり、街がつくられ、次世代へもつながる。

生徒会からの質問と回答

④ 道路が狭くて暗いし、ガタガタなところがある。対策は？

十九名の参加があつた。事務局は総務課です。

して約六千四百万円が使われている。

平成28年3月10日 (2)

① 北島中学校では環境委員が年一回ごみ拾いをしている。

北島町ではごみを減らす対策は？

毎年五月に町内一

斉清掃を実施していることや、アドプロト

制度を実施していること・マナーの向上を行っている。



② グリーンタウン子ども会で廃品回収を行っている。その他の地域では？

二つの子ども会が実施している。持ち込み回収では1kgについて六円、回収では四円を支払いしている。

③ ゴミ出しネットを金網に出来ないか？

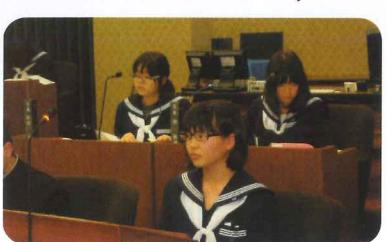
カラス被害に対して金網を実施している所があるが、歩行者の通行の邪魔なことや近隣の地主などの要望もあり実施していない所がある。

千三百箇所の収集場所の内六百三十箇所が金網になっている。ごみの減量に協力をお願いします。

⑤ 北島中学校では、火曜日と木曜日に清掃活動を生徒会で行い、学校を綺麗にしている。北島町を囲む川を綺麗にする活動は行っているか？

各種団体や事業関係団体が旧吉野川・今切川の草刈りや河川の一斉清掃を行っている。

⑥ 北島中学校では様々な委員会があり、清掃活動や老人ホームの訪問など取り組んでいる。清掃などのボランティアに参加するグループはあるか？



⑨ 北島中学校では、振り込め詐欺に遭わないよう取り組んでいる。北島町での取り組みは？

町報・ホームページによつて注意の喚起など啓発を行つてゐる。増加傾向にあり、警察とも協力している。

⑩ 子どもの教育にどれくらいの費用を投じているか？

社会福祉協議会のボランティアグループが活動している。事業所や個人団体が参加している。

カナダへの生徒派遣事業は今年で十回目になる。国際交流会館において交流会を実施し、平成二十六年度は五

⑧ 北島中学校ではあいさつ運動を行つてゐる。挨拶に関する取り組みは？

毎月二十日前後に

民生児童委員・交通

安全母の会・北島町

青少年健全育成会議などがあいさつ運動を実施している。役場内においてもあいさつ運動を率先して行つてゐる。



⑪ 田畑が減つてきている。北島町で作る米の量は？

田の面積・米の収穫量共に十年前に比べて十七%減少している。

⑫ 交通安全について、交通事故についての対策は？

警察が対応している。町独自の対応もある。危機情報管理室では月に一度シートベルトや携帯電話のチェックを行つてゐる。



⑬ 家庭での勉強が中心ですが、家以外での勉強する場所は？

学習等供用施設

があるが、児童館

として利用してい

るので難しい。学校の図書室ぐらいしか現状としては無い。

最後に副議長から挨拶があり、中学

生との一般会議を終了した。

文責 板東 泰史

質問者と写真は異なります。

(3) 平成28年3月10日

商工会新理事役員との意見交換会

日時：平成二十七年十一月十六日
午後一時より

場所：北島町議会 委員会室

北島町商工会は、「プレミアム付商品券」の発行や、「ひようたん夏まつり」開催、「きたじまるしえ」共催、等々、北島町商工業の活性化に取り組んでおられます。この度、会長以下理事役員が交代されました。板東新会長他、七名の新役員の方々を迎えて一般会議を行いました。

今回も様々なご意見、ご要望をいただき、次世代の「街づくり」に取り入れて参りたいと思います。尚、商工会よりの要望事項に対する町からの回答を頂いておりますので掲載させていただきます。

①町発注工事において、ダンピングが多発しているように思う。設計金額より二十%も低い落札金額があつた。設計金額は根拠のある単価で計算されており、低価格入札の工事には支障が出るのではないか。その分下請け業者にしわ寄せが発生している。災害が発生した場合、災害復興には町内業者の協力が不可欠である。それらを考慮して町内業者の育成に即した指名方法を考えて欲しい。

回答：北島町では公共工事を発注する場合、単価等適性な見積もりを基礎

にして積算を行つております。また、工事種別により町内業者への発注にも努めています。

②勝瑞駅は男女のトイレが一緒で使いづらい事や老朽化が進んでいる。駅舎を改善し、宿泊施設の併合やリムジンバスの運行など考えてはどうか。

回答：勝瑞駅舎施設については、施設管理者のJR西日本へ改善要望いたします。

③アクアプラザ西側の国交省敷地への拡大を考えて欲しい。

回答：ご指摘のように大きなイベントを開催した場合は、現在の施設内で

東新会長他、七名の新役員の方々を迎えて十一名の議員出席のもと一般会議を行いました。

今回も様々なご意見、ご要望をいたしました。板東新会長他、七名の新役員の方々を迎えて一般会議を行いました。

は対応しきれない場合もあります。この様な事から、別の場所での開催や今切川の河川敷を利用することも検討します。また、河川敷の有効活用のため現在の場所から上流への河川整備を国へ要望しております。

④工業団地において高速道路開通に併せて交通量が増加している。県道へのアクセスとして西側に延伸して欲しい。

回答：この件については既に県へ要望していますが、再度要望して参ります。

⑤鯛浜の県道の渋滞が激しく、その

回答：

北島町では合併を考えているか。

回答：北島町においては住民アンケートの結果に基づき自律に向けた町政を行つております。

文責 宮本 敬行

施設を見学する。
衣浦センターは、屎尿を下水道に放流することにつき、碧南市と高浜市が組合を設立して、平成二十年度より計画が進められ、平成二十五年二月一日に供用開始されています。



両市から生し尿・浄化槽汚泥を収集し、受け入れ口から投入され、沈砂除去されて、凝集反応槽に送られ薬品を加え、脱水し、脱水汚泥は、クリーンセンター衣浦に搬送され、脱水ろ液は、希釈放流設備で四倍希釈され下水道に流し、県の最終処分場で処理して、海に流します。

為に交通アクセスが悪くなっている。

回答：鯛浜付近の県道の渋滞対策について県へ要望して参ります。

⑥太郎八須地区の開発を推進して欲しい。

回答：高速道路開通に併せて松茂スマートインターチェンジが設置されたことに伴い、これを利用した町北部の振興策を進めていきたいと考えております。

⑦北島町では合併を考えているか。

回答：北島町においては住民アンケートの結果に基づき自律に向けた町政を行つております。

⑧北島町では合併を考えているか。

回答：北島町においては住民アンケートの結果に基づき自律に向けた町政を行つております。

⑨北島町では合併を考えているか。

回答：北島町においては住民アンケートの結果に基づき自律に向けた町政を行つております。

議会運営委員会視察

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験者として地方創生策定に参加しており、岐

阜県全体の人口動態の説明がありまし

た。

日 時：平成二十七年十月一日
参 加 者：議員六名、下水道課上

野、事務局長、
視察先：岐阜経済大学

目的：二十七年度中に、全国

自治体において、まち
・ひと・しごと地方創生策定が求められてい

るため、他府県の先進事例の研修が目的。

岐阜経済大学の竹内副学長が岐阜県内4つの自治体に学識経験

鳥取市江山浄水場・ 豊岡市佐野浄水場研修

平成28年3月10日(4)

日時：平成二十七年十月十五日(木)

・十六日(金)

場所：鳥取市江山浄水場・兵庫県豊

岡市佐野浄水場

目的：浄水場における膜濾過净水設
備について

参加者：議員九名・藤本副町長・三木

水道課長・議会事務局

鳥取市江山(こうざん)浄水場と兵

庫県豊岡市佐野浄水場とも川の伏流水

を水源としていて、膜濾過净水設備で

原水を浄化している。両市とも水源で

ある千代川・円山川の水質がよく従来

は原水に塩素消毒のみで給水していた。

施設の老朽化・耐震化の強化に向けて

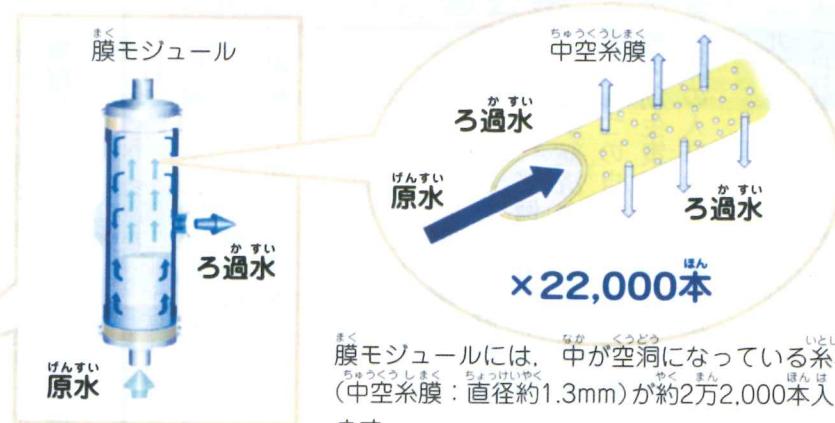
法を検討した結果、膜濾過方式に決定

した。

膜濾過方式とは、図のとおりで、この方式では、沈殿池が必要なく、原水の約九十九%が利用出来る。消毒滅菌

した水を川へ戻す量も少なくてすむ。

鳥取市江山(こうざん)浄水場においては、鳥取市国府地区約十五万人へ給水している。残りは簡易水道で対応している。平成二十九年度には七十七箇所の簡易水道を統合し、全戸へ上水道を給水する予定である。



膜モジュールには、中が空洞になっている糸状の膜(中空糸膜：直径約1.3mm)が約2万2,000本入っています。

今までに発生したことがない。油流出など突発的な臭気上昇時には、膜濾過の除去対象でないため、取水制限等を考えている。

両市とも節水意識の高まりや節水機器の発達・人口減少などにより水道使用量が減少しているとのことであった。施設の大量更新や耐震化工事などを控え受益者負担の観点から水道料金の改定が避けられないようである。職員の高齢化・技術・ノウハウの継承等の問題を抱えている等研修を受けてきました。

文責 中 勝

第十八回板野郡 町議会議員研修参加

日時：平成二十七年十一月十七日
午後二時

場所：松茂町保健相談センター
参加者：議員十名・事務局

演題：講師：平井琢二氏による「地方創生の加速！」～徳島からの
新たな処方箋～」

演題：講師：坂井貴行氏
による「地方
大学の産業連
携・技術移転
から地方創生
を目指す」に
参加しました。



平成27年12月4日、樋口富夫議員が辞職したため委員会構成が変更になりました。

北島町議会常任委員会等構成	
議長 羽坂登志馬	副議長 中 勝
総務常任委員会	
○武山 光憲○板東 泰史	○増谷 菊藏○川村 昌司
○伊勢 政二	○中野 真吾○北島 昭文
○大溝 典幸○宮本 敬行	○灰田 增谷 泰史
○産業建設常任委員会	○武山 光憲○大溝 典幸
○議会運営委員会	○中野 真吾○伊勢 政二
○議会改革推進特別委員会	○大溝 典幸○伊勢 政二
○議会広報編集特別委員会	○宮本 敬行○大溝 典幸
○予算決算特別委員会	○北島 昭文○伊勢 政二
○競艇組合議員	○板東 増谷 勝
○農業委員	○大溝 増谷 勝
○監査委員	○中野 増谷 勝
○消防組合議員	○大溝 増谷 勝
○青少年育成センター組合議員	○北島 増谷 勝
○後期高齢者医療広域連合議員	○羽坂登志馬 勝
○国保運営委員	○板東 灰田 勝
○都市計画審議委員	○泰史 増谷 勝
○土地開発公社理事	○伊勢 泰史 勝
○労働者福祉協会	○大溝 泰史 勝
○武山 光憲	○羽坂登志馬 勝
○大溝 典幸	○伊勢 泰史 勝
○典幸 勝	○北島 泰史 勝
○増谷 勝	○大溝 泰史 勝
○禎通	○北島 泰史 勝